

ゆくはし市議会

YUKUHASHI SEA SIDE HALF MARATHON



3月定例会は3月4日(火)より開会します。

詳細は議会事務局へお問い合わせください。



12月定例会の概要

開 会

12月 3日

会期決定（12月3日～12月20日）
諸般の報告、行政報告、議案の上程・提案理由の説明

一 般 質 問 等

12月 9日～12日

一般質問（15名）

一般質問の概要
4～12ページへ

新たな議案の上程・提案理由の説明、議案に対する質疑、委員会付託

委 員 会

12月12日～20日

常任委員会（総務、文教、建設）で所管ごとに執行部から詳しい説明を受けて審査し、各委員会での可否を決定

閉 会

12月20日

審査終了事案の上程・委員長報告（各常任委員長が委員会での審査結果を報告）
質疑・討論・採決（委員長報告への質疑及び反対・賛成討論の後、議会としての可否を決定）
新たな議案の上程・提案理由の説明・質疑・委員会付託、審査終了事案の上程・委員長報告
質疑・討論・採決、議案に対する質疑、採決（人事案件）
議員提出議案の上程・提案理由の説明・質疑・討論・採決
緊急質問
決議の上程・質疑・討論・採決

議案の審議結果
16ページへ

常任委員会の報告

質疑・意見

意 平成筑豊鉄道に対する補助金が年々増加しており、本市の負担が大きくなっているため、財政課として担当課と今後の方向性等について協議していただきたい。

答 平成筑豊鉄道に関しては、これまで、担当課のみ沿線自治体で構成する議会に出席していたが、年々補助金の支出が増えていくことを受け、今年は計3回、財政担当として会議に出席したところである。今後も積極的に会議に出席し情報連携や他市の動向把握に努めていく。

内 容

今回の補正は、5億5849万円を増額し、歳入歳出予算総額を345億8703万1千円とするものです。主な内容は、人事異動等に伴う人件費の補正や防災無線更新工事に係る経費の増額補正、個人番号カード交付事業に係る経費の増額補正のほか、国庫補助金の精算に伴う返納金の増額補正などとなっています。

可決

総務委員会

令和6年度行橋市一般会計補正予算

意 自己都合の退職者が増えているため処遇面も含めた魅力ある職場づくりに努めていただきたい。
意 マイナンバーカードの交付事務は個人情報を取り扱う重要な業務であるため、正規職員を確実に配置し業務対応を行っていただきたい。

委員会の採決は、可決
その後、本議会で

可決
されました。

委員会で審査した議案

- 一般会計補正予算の専決処分の報告
- 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定
- 市税条例の一部を改正する条例の制定
- 一般会計補正予算
- 国民健康保険特別会計補正予算
- 後期高齢者医療特別会計補正予算
- 市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 一般会計補正予算（第4次）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第3次）
- 後期高齢者医療特別会計補正予算（第4次）
- 市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定

可決

文教厚生委員会

令和6年度行橋市一般会計補正予算

内容

今回の補正は、4億1901万1千円の増額を行うものです。主には、職員の人事異動等に伴う人件費の補正のほか、国県の支出金については、前年度の精算に伴う返納金が、それぞれ該当する各所管において計上されております。また、保育園入所児童数の増加等に伴う施設型・地域型保育給付費措置委託料のほか、スポーツ大会参加選手激励金などが計上されております。

質疑・意見

意 施設型・地域型 保育給付費 措置委託料について、担当課より、12月時点で0才、1才児の待機児童が91名いることの説明を受けた。私的待機も含まれると考えるが、入所できないため働けない方もいる。保育の受け皿を確保するため、保育士の処遇改善など引き続き、なり手不足の解消に取り組んでいただくことや、現在の待機児童の状況、市での取り組み内容を市民の方に情報提供していただきたい。また、令和8年度

から、こども誰でも通園制度が予定されている。これに対する体制づくりにも努めていただきたい。

委員会の採決は、可決その後、本議会で

可決

されました。

委員会で審査した議案

- 重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告
- 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 集会所条例の一部を改正する条例の制定
- 一般会計補正予算
- 行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算
- 介護保険特別会計補正予算
- 一般会計補正予算（第4次）
- 行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算（第3次）
- 介護保険特別会計補正予算（第3次）

可決

建設経済委員会

令和6年度行橋市一般会計補正予算

内容

今回の補正の主な内容は、人事異動等に伴う人件費の補正、ごみ袋配送等委託料221万5千円、行橋市指定ごみ袋購入費318万円、令和6年11月豪雨による災害復旧工事費698万5千円、平成筑豊鉄道に対する経営安定化助成金2267万円、計4929万5千円の増額補正が提案されています。

質疑・意見

意 平成筑豊鉄道から提出された資料には、修繕料の増加、人件費の増加、物価上昇により資金不足が発生したと言う簡単な理由と、必要な支援額の総額、負担割合に応じた各市町村の負担金額のみの記載しかない。沿線9市町村において令和7年度まで平成筑豊鉄道を支援することは決定しているが、今回の補正のように、別途追加で支援が必要な場合は、修繕箇所、工法、工事ごとの金額等、積算根拠となる詳細な資料を提出す

るように平成筑豊鉄道に対して請求していただきたい。

委員会の採決は、可決その後、本議会で

可決

されました。

委員会で審査した議案

- 水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定
- 市道路線の認定、廃止及び変更
- 土地改良事業の施行
- 一般会計補正予算
- 水道事業会計補正予算
- 下水道事業会計補正予算
- 一般会計補正予算（第4次）
- 水道事業会計補正予算（第3次）
- 下水道事業会計補正予算（第2次）



令和6年12月定例会 一般質問

一般質問は、行政全般にわたって事務の執行の状況及び将来に対する方針などについて質問することです。12月定例会では、15名の議員が市政全般について質問し、市長などから回答を得ました。内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコード（QRコード）から一般質問の動画をご覧になれます。

動画で観よう！



小原 義和 議員 → 5P



- ① あんしん・安全な生活環境美化
- ② 災害対策
- ③ 生活環境・地域防犯対策

大杉 茂貴 議員 → 6P



- ① ペット同行・同伴避難所
- ② ドッグラン整備
- ③ アスベスト問題

國永 圭 議員 → 8P



- ① 市民生活の安全対策
- ② 総合運動公園の在り方
- ③ 市制 70 周年

小堤 千寿 議員 → 9P



- ① 学校教育を取り巻く環境
- ② ごみ処理問題

川上 真平 議員 → 11P



- ① 樺市地域交流センターの安全対策
- ② 行橋市の観光行政
- ③ 若者が参画できるまちづくり

西田 憲司 議員 → 5P



- ① 学校問題
- ② 環境問題
- ③ 市民サービス向上の取り組み

矢野 潤一 議員 → 7P



- ① カーボンニュートラルへの取り組み
- ② 地域整備

小見 祐治 議員 → 8P



- ① 行政運営
- ② 市営住宅の考え方
- ③ 防災、災害対策

小森 隆義 議員 → 10P



- ① 教育行政
- ② 特別な支援が必要な児童生徒に対する教育支援
- ③ 教育課題解決に向けて

徳永 克子 議員 → 11P



- ① 来年度の予算編成
- ② 平和行政・築城基地問題
- ③ 行政運営
- ④ アスベスト問題

大池 啓勝 議員 → 6P



- ① 安心・安全のまちづくり

小坪 慎也 議員 → 7P



- ① 北朝鮮による日本人の拉致事件
- ② 北朝鮮などのミサイルの着弾と市民の命
- ③ 口径別納付金および施設分担金の運用
- ④ 外国人のみに許された年金の脱退一時金
- ⑤ 地産地消

園田 良恵 議員 → 9P



- ① 気候変動時代における子どもの運動環境
- ② 市の財産の活用
- ③ 若い世代の投票率向上
- ④ 野良猫の避妊・去勢活動

森山 賢 議員 → 10P



- ① 学校関係
- ② たばこ税

西岡 淳輔 議員 → 12P



- ① 住環境問題
- ② 教育行政

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

行橋市議会

YouTube
チャンネル





おはら よしかず
小原 義和 議員

災害対策



動画で観よう！



議員 ペットの同行避難所について、本年8月にも日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。また、この地震は南海トラフ地震との関連性も非常に深いという心配もされます。環境省発刊の人とペットの災害対策ガイドラインにて、災害時はペットと同行避難することが求められています。同行避難は飼い主がペットとともに躊躇なく避難できることであり、ペットだけではなく、飼い主双方の安全を確保するためでございます。私は、5、6年前からペット同行避難について質問させていただいております。アレルギーの対応、苦手な方への対応と検討はしていただいていると思います。具体的な検討内容を、まずは伺いたいと思います。

総務部長 ペット避難所の進捗状況についてでございますが、避難の形式については、動物が苦手な方、アレルギーをもっていらっしゃる方、様々な方が共同生活を送る避難所において、円滑に過ごせるように、避難者とペットを別空間で避難していただく同行避難としております。避難所数については1箇所をいま予定しております。同行避難していただくための日ごろからの備えとして、ペットのしつけや健康管理、ペット用の避難用品や備蓄品の確保、さらに指定避難所で受け入れ可能な

ペットの種類や受け入れ可能な条件などを検討いたしましたして、現在そのガイドラインを作成しております。本年度中にガイドラインを早急に作成し、ペット避難所としての運用開始については令和7年5月からを予定しております。

議員 もしも避難時に、ペットの具合が悪くなった場合に地元の動物病院の方と協定を結んでいればより安心できますので、健康管理に関しまして、またガイドラインにつきまして、しっかりと検討していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

総務部長 ペットを平常時から飼い主の方もそういったペットに対するしつけ、健康管理がとても重要になってくると認識をしております。御提案いただきました動物病院との協定なども御参考にさせていただきながら、ガイドラインを早急に進めまして、運営開始に向けて進めてまいりたいと思います。



にしだ けんじ
西田 憲司 議員

学校問題

環境問題



動画で観よう！



議員 本市の小中学校の不登校児童生徒の現状について。

教育部長 不登校児童生徒数は、令和3年度、小学校38名、中学校123名、合計161名、令和4年度、小学校71名、中学校144名、合計215名、令和5年度、小学校112名、中学校173名、合計285名となっております。

議員 不登校になった要因、実態把握また、その解消に向けた基本的な考え方について。

教育部長 不登校の要因としては、学校生活に對してやる気が出ない、不安・抑うつ、相談、生活リズムの不調に関する相談等、学校側は把握している所です。学校は、それらの要因を把握した後、担任だけに任せるのではなく教師はチームを組んで対応しております。

議員 体育館に空調設備を設置する必要性について。

教育部長 空調設備導入の必要性につきまして、これまで保護者や教員から要望をいただいております。昨今の酷暑による児童生徒への影響、主に体育の授業や催しの際の熱中症予防、また災害時における二次避難所の観点等からも教育委員会といたしましては、その必要性を感じております。

議員 9月定例会で数名の議員が、体育館の空調設備の必要性について質問を致しました。その後の進捗について。

教育部長 具体的な設置の時期や設置方針などは、まだ明確には定まっておりますが、昨今の酷暑による熱中症予防対策や災害時における避難所の観点等から、将来的には整備の必要性があるという所は共通認識を図ることができております。

議員 子ども達や災害時避難された方々の命に係わることです。是非、前向きに進めてください。

環境問題

議員 本市のごみ減量に向けた具体的な取組について。

環境水道部長 ごみ減量プロジェクト、その1gを削り出せと称して、市内から排出される可燃ごみを減量するために、4R運動をごみ減量実現の4つの柱として取り組みを進めており、市報連載での啓発や市公式HPにごみ減量プロジェクトのページを新設し、可燃ごみ排出量の現状や減量目標達成に向けた進捗状況を掲載していきます。又、今後は小中学校から排出される食品残さを堆肥化して可燃ごみ減量と資源循環に係る仕組み作りを検討していきます。



おおいけ ひろまさ
大池 啓勝 議員

議員 この1年間で職員の懲戒処分が4件行われた。職員の不祥事は、市民に対し、信用失墜であり、あつてはならないこと。人事を預かる市長として、どのように責任を考えているのか。11月22日の懲戒処分は、減給が10分の1、1カ月、元上司については口頭による嚴重注意を行ったとされていたが、口頭でかたちだけの処分をしても意味がない。行橋市は、戒告、減給、停職、免職の4つの懲戒処分があるが分かりにくい。

市長 市政を預かる立場として誠に遺憾に感じており、改めてお詫びを申し上げる。処分については、本市の職員懲戒処分の指針に基づくとともに他自治体の事例等も参考にしながら決定している。

議員 行橋市は4つの懲戒処分だが、国や他の自治体では戒告、減給、出勤停止、降格、諭旨解雇、懲戒解雇と6項目ある。4つの処分だけでなく諭旨解雇があれば救済の余地もある。綱紀保持基本指針、職員が守るべき倫理規範や具体的な規定をしっかりとできるようにすべきと思うが。

市長 必要に応じて協議してまいりたい。

議員 年収の壁が注目を集めている。年収の壁とは、収入が一定の基準を超えると、税金や社会保険料の支払い義務が発生することを

安心・安全のまちづくり



動画で観よう！



さす。世帯主が受けている控除が減り、世帯全体の収入が下がる場合もある。扶養家族が働くのを控える理由にもなっており、人手不足の一員とも指摘されている。政府は非課税枠を17.8万円にした場合、国・地方を合わせ年間7兆6千億円の減収を見込んでいるが、これに代わる財源を見つけるのは困難としている。減税の財源を借金に頼るとすれば、甚だ見当違いである。そこで、将来的に市民が安全安心に生活できるようにするには、どのような対策を講じてきたのか。現状を問う。

議員 交通網の整備は市民生活に欠かせない問題。今回バス路線の廃止は金銭面だけではなくて人材不足とのこと。行橋市には大手自動車産業が隣接している。北海道土幌町では自動運転のコミュニティバスが走っている。持続可能な公共交通づくりのためには、これも一つの考え方。半年、1年でできるような事業ではない。

都市整備部長 対応策の一つの選択として検討したい。地場産業である自動車メーカーに相談することも視野に入れていきたい。



おおすぎ しげき
大杉 茂貴 議員

ペット同行・同伴避難所
議員 京築地域にペットの避難所は何箇所あるか。

総務部長 正確な数字は把握していない。

議員 私の調査ではゼロである。行橋市が率先して設置を進めることは意義がある。避難所の整備にはガイドラインが必要だが、どのような内容を想定しているのか。

総務部長 飼い主によるペットの健康管理、避難用品の備蓄、ルール遵守を盛り込む予定。

議員 人と動物の感染症対策として、避難所の入口や導線に分けることが重要。また、静岡県沼津市では面積に応じた適正な避難所数が確保されている。行橋市でも必要数を算出し、計画的に整備を進めるべきだ。

ドッグラン整備

議員 公園でリードなしで散歩する方がいるとの報告を受けている。安全確保のためにもドッグランを整備すべきではないか。

都市整備部長 市内に公設ドッグランはなく、民間施設が2箇所のみ。設置には公園利用者の調整や管理運営の課題があるが、ニーズを踏まえ検討する。

議員 ドッグランには、①公園利用者とのすみ分けによる安全確保、②飼い主のマナー向上、③市民同士の交流促進という3つのメリットが

ペット同行・同伴避難所

ドッグラン整備

アスベスト問題



動画で観よう！



ある。現場の声を聞くと、こうした施設を求める意見は多い。

市長 まずはリード着用の周知徹底が重要。そのうえで運営コストや管理方法を検討し、先進事例も参考にしながら進める。

アスベスト問題

議員 仲津小学校のアスベスト除去工事について、安全対策は万全だったのか。特に、作業時に隣接する中庭が開放されていたことは問題ではないか。

教育部長 体育館の窓や扉は閉め切っていたが、中庭側の規制はしていなかった。より安全を期すべきだったと認識している。

議員 保護者への説明会は検討されたのか。

教育部長 連絡アプリで4回通知し、問い合わせ対応もしていた。説明会開催の要望は直前に1件のみだったため、個別対応とした。

議員 市報やSNSでの啓発も重要。ただ情報を載せるだけでなく、目に留まる形で発信を工夫するべき。また、福岡県とのアスベスト台帳の共有は進んでいるか。

都市整備部長 県との協議の結果、現在のところ共有は難しいとの回答を得ている。

議員 問題が発生してからでは遅い。市民の健康を守るため、事前の対策を徹底してほしい。今後も状況を注視し、必要な提言を行っていく。



やの じゅんいち
矢野 潤一 議員

カーボンニュートラルへの取り組み

議員 カーボンニュートラルで、温室効果ガスの排出量を差し引きゼロにするには、温室効果ガスの排出量を抑え、温室効果ガスの吸収量を増やし、温室効果ガスを除去する、この両方からアプローチする必要があるが、市の取り組み、削減目標など何う。

環境水道部長

カーボンニュートラルの取り組みとして、次世代自動車購入補助金、生ごみ処理機設置補助金、行橋市ゼロカーボンシティ宣言、ごみ減量化、主に4点述べたが、具体的な削減数値は国より策定が義務づけられ、行橋市地球温暖化対策実行計画を策定中。削減目標値は、国や県と同じ2030年度46%、2050年度までに100%削減を目指し、市民、事業者ニーズを把握し目標値を明確にする。

議員

二酸化炭素の排出を抑えるには節電、省エネ電源、省エネ効果を出す為に、他自治体では省エネ家電商品に買い替えると補助金を出す取り組みがあります。その中で、LED化にする事で、蛍光灯と比べ消費電力が少なく、省エネ性能に優れているが、今後について何う。

環境水道部長

一般的に空調に次いで電気の

カーボンニュートラルへの取り組み

地域整備



動画で観よう！



使用量が高いのが照明と言われており、照明をLED化する事は、従来の白熱電球、蛍光灯に比べて電力が激減し、寿命も長く二酸化炭素排出削減効果は約8割になる。費用対効果は、LED化の初期投資は高額だが、トータルコスト面は有利。また、2027年末までに全ての蛍光灯が製造禁止になる事もあり早急にLED化を進める。

地域整備

議員

市内の国道・県道に凹凸が多く、区画線、路側帯の線、横断歩道などが消えて見えないという声もある。今後、自動運転に向けて非常に重要な課題だと思うが、今後の維持管理について何う。

都市整備部長

路面の維持管理は、会計年度職員を中心に道路パトロールや校区担当の技術職員が巡回し、地元区長や市民からの通報も受けながら路面状況の把握に努めている。異常を発見した場合、その場で補修できるものは速やかに補修し、規模の大きなものについては、カラーコーンなど安全対策を行い、速やかに業者による補修工事を行っている。議員ご指摘を踏まえ、道路パトロール等で区画線等の点検強化や早期対応に努める。



こっぽ しんや
小坪 慎也 議員

議員 昨年9月の当市の一般質問を端緒として、週刊新潮の特集記事が出ました。全体の流れについて答弁をお願いします。

市民部長

自由民主党からの代表質問は、令和5年10月24日において、稲田朋美幹事長代理の質問に対して武見敬三厚生労働大臣より答弁しております。

社会保障審議会年金部会においても、本年3月13日に開催された際に脱退一時金について議題とされ継続して検討することとされていきます。

全国市長会からは、本年6月7日に厚生労働大臣に対して、公的年金の脱退一時金制度の影響により、老齢期に十分な年金額が受給できなくなる可能性があるなど国に対して正式に要請しております。

議員

帰国すれば納め損になると特例的な対応とされていた年金脱退一時金の支給決定を受けた外国人のうち、日本への再入国許可を事前に得ていた人が、4人に1人というのは事実でしょうか。

市民部長

本年11月15日に、第20回社会保障審議会年金部会が開催されておりますが、令和4年度脱退一時金支給の支給決定者数、合計9万4266件であり、そのうち再入国許可を得ていた者は2万2803件で、その割

外国人のみに許された年金の脱退一時金



動画で観よう！



合は全体の24.19パーセントと記載されており、議員御指摘のとおり、4人に1人が再入国許可を得ていたものとなっております。

議員 年金を崩しているんですから、このまま日本にいたら無年金になる。最終的に面倒を見るのは市になる。

福祉部長

行橋市に登録のある在留外国人の4分の1が生活保護になった場合の費用につきましては、10月末現在で1,065人となっておりまして、その4分の1の266人が生活保護になった場合と仮定すると、7億9800万円になります。生活保護費の負担割合は国と市で3対1であるため、市の負担は1億9950万円となります。

議員

非常に大きい数字だと思っております。単費で1億9950万円。どうですか市長、単費で毎年2億円、全然余裕な感じですか。

市長

現実には起これば、非常に財政を圧迫しますね。非常に厳しいというふうを考えております。



くになが けい主 議員
國永 圭

市民生活の安全対策

議員 市民生活の安全対策についてお伺い致します。今元中学校付近で猪の目撃、車との衝突、そういった情報が寄せられております。生徒たちが通学で通る場所で、保育園も近く、行橋市が行っている害獣対策について、お聞かせください。

産業振興部長 担当職員が知識を有した駆除員と共に罾を設置し、捕獲・駆除を行うといった対応を行っております。

議員 学校などに対して取組があれば、お聞かせください。

産業振興部長 情報共有し、児童へ周知、連絡用アプリによる保護者への注意喚起と安全指導などをお願いしている状況であります。

議員 災害時、誰ひとり取り残さないための情報取得の保障ですが、要配慮者の方々に、どのように伝えているのか、教えてください。

総務部長 高齢者マップシステムで管理し、各区長及び民生委員と共有し、地域の見守り活動及び情報伝達や避難誘導に活用するように整備しております。

議員 各地域との連携を図っていただき、情報取得の保障に努めてください。体育館の空調設備に関しては、工藤市長より設置に向け進めていくという答弁ですが、災害はい

市民生活の安全対策

総合運動公園の在り方



動画で観よう！



つ起くるか分かりません。エアコンが設置されている校舎を避難所活用するというお考えをお聞きたいと思います。

総務部長 空調がある教室等の活用は、学校と協議を行い、利用可能な場所があれば避難所として活用してまいりたいと考えております。

議員 臨機応変に有効活用すれば安心につながると思いますが、よろしくお願い致します。

総合運動公園の在り方

議員 総合運動公園の多目的グラウンドへ防護・防球フェンスの設置を検討していただきたいと思うのですが、お答えください。

教育部長 防護・防球フェンスを用いたほうが有効であると捉えております。

議員 サッカー場のネットなどが破損、人工芝が滑りやすい、これらの対応をお聞かせください。

教育部長 安心して利用していただけるよう、行橋市サッカー場の機能性、利便性の向上を図ってまいりたいと考えております。

議員 各種スポーツの大会が行橋で開催となれば、経済効果にもつながると思います。大会誘致もやれるような環境が整えば嬉しい限り、前進させていただきたいと思います。



こみ ゆうじ 議員
小見 祐治

行政運営

議員 市長ましかどトークの実施により要望や陳情が増えたり、担当職員の業務量の増加につながったりはしていないか。

また過去の答弁にあった、副市長が承認されれば市長公室を総務課に統合するといった話や、業務量調査後の機構改革については現在どうなっているのか。

市長 ましかどトークは要望や陳情の場ではないと周知しているが、どうしてもそのような声があがってくる。しかし、ましかどトークにより要望や陳情の数が一気に増えて、職員の業務量が増加したということはないと理解していただきたい。

機構改革については、一度議会で否決をされた。今後、身近なところというのではなく全体を見て、そしてできるところ、必要などころには着手し全職員の満足度を上げていきたい。

市営住宅の考え方

議員 老朽化した市営住宅の住環境問題について、大雨や台風時には雨漏り等の被害があり、居住している有権者から多数の改善要望の声が届いている。修理や改善要望の把握や

行政運営

市営住宅の考え方

防災、災害対策



動画で観よう！



建物の老朽化対策、建て替えの計画について、お尋ねする。

都市整備部長 72.5%以上の市営住宅が耐用年数を超過しており、入居停止中の住宅も382戸ある。大雨や台風時には、雨漏り等の修繕の相談があり、修繕が必要な場合は業者に依頼し対応している。

今後は、市営住宅長寿命化計画に沿って民間賃貸住宅の活用も考慮しつつ、居住誘導区域内での市営住宅建て替えの予算化、実施に向け進めていく。

防災、災害対策

議員 全国でもジュニア防災士や防災ジュニアリーダーの育成が進んでいるが、行橋市の防災に対する教育や担い手の育成について、この取り組みを採用してはどうか。

総務部長 本市においても、若年者の防災意識の向上は大変重要であると捉えており、小中学生に向けての防災講話や各小中学校で実施している防災訓練を通じて防災意識の向上を目指し強化していきたい。提案のあった防災ジュニアリーダー制度の導入についても、他自治体の事例を参考に調査を進めていく。



そのだ よしえ
園田 良恵 議員

気候変動時代における子どもの運動環境

議員 現在、行橋北小学校体育館改修工事を進めています。一部の方々より、子どもの遊び場をつくる予算があるならば体育館に空調を設置すべきだという声があります。市長は、そのような声に対してどう考えていますか。

市長 子どもの遊び場と体育館の空調、これについては、補助金の出どころにしても全く別問題です。私は、体育館のエアコン設置というものは、これはもう必須であろうと考えています。北小学校だけに限って言いますと、最短でいけば来年度設置できる可能性はあると思っています。

議員 次に室内型子どもの遊び場についての財源と、進捗状況を問う。

福祉部長 11月22日に優先交渉権者を決定し現在、調整を行っているところです。財源について、これまでデジタル田園都市国家交付金の予定と説明をしておりましたが、国のほうが、総理大臣がかわりまして、補助の内容が若干変わってきそうな流れです。国会の審議を経て結果を見てから申請を行います。

気候変動時代における子どもの運動環境

市の財産の活用

若い世代の投票率向上



動画で観よう！



市の財産の活用

議員 旧市民プール跡地について今後の計画を問う。

総務部長 南校区からは、グラウンドとしても利用できるような広場として整備をしてもいいという要望もあります。隣接してある旧大橋保育所跡地等もあり、一体的に活用していくのか、総合的に勘案して検討会議が行われたところです。

若い世代の投票率向上

議員 若い世代が政治や選挙に興味を持つための取組を問う。

選挙管理委員会事務局長 行橋駅前での街頭啓発や、啓発チラシの配布など。若者立会人の募集を行っています。さらに市内の中学校では、明るい選挙推進ポスターや、生徒会長選出、選挙用品の貸し出しを行っています。

市長公室長 広報として市の公式LINEにて投票日や期日前投票の日時、会場などを発信しています。また期日前投票の会場までの行き方を分かりやすく、公式のインスタグラムを活用して、動画にて、市役所玄関に入ってからスムーズにお越しになれるような動画を配信しました。



こづつみ ゆきとし
小堤 千寿 議員

学校教育を取り巻く環境

議員 学校図書館について

17小中学校へ配分している図書購入費は、小規模校と大規模校を比較した際、配分金額に差が生じている。令和6年度予算額、一番少ない椿市小学校が、年間31万6千円、一番多い小学校が泉小学校、124万6千円、差額が93万円。中学校では、一番少ない今元中学校、60万5千円、一番多い行橋中学校、140万円。差額79万5千円。金額差により教育格差、また生徒たちが本を手にする機会が減ると感じている。また視察に伺ったが、多くの問題や相談をいただいた。教育委員会として対応、配慮すべきではないか？

教育部長 図書購入費に格差が生じているのは認識。対策として、電子書籍の導入を検討。確かに細かな部分まで、行き届いていないと感じている。

ごみ処理問題

議員 本市のごみ処理状況、削減状況についてごみ処理は、北九州市に委託をしている。ごみの処理委託費は、令和7年から9年にかけて、1トン当たり3千円から5千円に増額が決定し、今後の処理費の増額を考えても、必

学校教育を取り巻く環境

ごみ処理問題



動画で観よう！



ず永続的に取組んでいかなければならない。本市の削減状況は？

環境水道部長 本市における可燃ごみの処理削減状況は、昨年度に比べてごみ総排出量は、現在のところ約4パーセント減少している。

議員 ごみ袋の手数料について

現在、半額となっているごみ袋、ごみ処理手数料減額は、市議会より修正提案され可決し、令和6年8月1日より施行されている。条例で令和7年7月で終了するというかたちの1年間の時限立法となっている。市民の皆様からは、継続の声が多く1年で630円に戻るのには困る。といった声が多い。子どもの遊び場で10億円、5億円使うのであれば、こういった市民に直結する物価高騰対策も含めて、継続してほしいというような要望もいただいている。

半額を継続すべきと考えるが、今定例会及び喫緊に決断すべきでは？

市長 令和7年度、据え置きで半額でいくと、そのように考えている。

議員 令和7年度もそのまま現状維持でいくとしっかり回答をいただけたので、ごみの削減併せて市民の皆さんの御協力をお願いする。市民サービスに一番直結している問題だと私は考えるので、今後予算や財源をしっかりと確保して長期的に継続をすべき。



こもり たかよし
小森 隆義 議員

教育行政

議員 教員不足について、9月議会では8名不足していたが、解消されているか。

教育部長 9月時点と比べてさらに1名不足している。非常勤講師は、年度当初の6名不足から変わっていない。ふくおか学力アップ推進事業における非常勤講師については、24名に対して9名不足している状況。充足できていないというのが現状。

議員 新学期に向けて、教員の定数欠をなくするという取組みはどういうふうに考えているか。

教育部長 元教員への声掛けや、県に対して欠員がないよう強く要望している。

議員 子どもたちのためにも教員不足にならないようしっかりと考えて進めていってほしい。

議員 9月議会の折、市長登壇でアシスタント・ティーチャー（AT）や市で雇用したい人物を見つけてくれれば予算を投じる必要があるとの回答あったが、人員確保は進んでいるのか。

教育部長 ATの増員について要望している。来年度に向けて予算要望を市長部局と協議を進めている。

議員 学校規模適正化の観点も踏まえて、中学校体育館への空調導入に関する検討会議を実施。昨今の酷暑による熱中症予防対策や災害時における避難所の観点等から、将来的には整備

教育行政

特別な支援が必要な児童生徒に対する教育支援



動画で観よう！



備の必要性があると共通認識を図ることができた。

教育部長 具体的なスケジュールをしっかりと立ててエアコン設置について進めていただきたい。

特別な支援が必要な児童生徒に対する教育支援

議員 教育委員会の特別支援教育相談室「すくすく教室」、子ども支援課の行橋みやこ児童発達相談センター「ポルト」について伺う。保護者から、発達検査を受けたのが半年待たないと相談や検査ができないと言われ困っている。との声を聞く、現状は？

教育部長 すくすく相談室のアドバイザーによる発達検査は、現在のところ来年3月まで一杯となっている。

福祉部長 ポルトでは、待ち期間がそれだけあるという報告は、今のところは受けていない。

議員 教育委員会としては、相談や検査を充実させるために検査ができる人の増員を考えていないのか。

教育部長 すくすく相談室のアドバイザーが2名で、発達検査ができるのは1名であるため、相談や発達検査が手一杯になっている状況、今後の増員については、予算と人的確保の両面で検討していく。



もりやま すぐる
森山 賢 議員

学校関係

議員 学校整備について、近年の異常気象により学校の教育現場が昔と違いかなり変化しています。

市長 エアコン据え置き型といったものが最終的には必要だろうと思っております。

議員 1年に1箇所ずつやれば16箇所ありますので16年かかります。来年度の夏の授業を円滑にできるような対策をとってほしいです。学校現場は本当に異常気象で困っています。来年度間に合うように早急な対応をお願いします。

議員 アシスタント・ティーチャー（AT）の増員等を来年度、増員をかけないといけないと思っています。

教育部長 ATを現在の人数よりも増員したい。

議員 応急対策としてでも市で対応できるATを、しっかりと増員してでも教育現場の環境を整えていただきたい。

議員 食育について、地産地消として現在提供しているメニューがあれば教えてください。

教育部長 今のところ行橋市ならではの献立というものはございません。

議員 地産地消での新たな検討しているメニュー等がありますか。

学校関係

たばこ税



動画で観よう！



教育部長 京築産農産物を供給について協議検討したい。

議員 今後子どもたちがより楽しく食べられるような給食メニューの考案とか、地産地消で使っていけるような食材の検討を、ぜひともよろしく願っています。

議員 提案ですが、もっと食育に関心を持ってもらうために、毎日ではないですが本日の給食の材料や調理工程等の短編動画等を作成し学校のタブレット端末等に配信をし給食の前に視聴してみてもどうですか？

たばこ税

議員 行橋市の玄関口として利用の多い行橋駅の西口東口に屋根付きの喫煙ボックス等を設置をしたほうがいいと思いますが？

都市整備部長 行橋駅の喫煙ボックスなどの設置について現時点で設置する予定はございません。

議員 たばこ税は5億7千万円あります。メタセの杜の喫煙ボックスは123万円で出来るので駅に喫煙ボックス等を設置して欲しいです。

市長 たばこを吸わない方とたばこを吸う方そういった方々がより暮らしやすくなるような環境整備していくということは大切だろうと思っています。



かわかみ しんぺい
川上 真平 議員

樺市地域交流センターの安全対策



動画で観よう！



とくなが かつこ
徳永 克子 議員

行政運営



動画で観よう！



議員 地域創生クラブの川上真平です。4月の市議選にて初当選させていただきました。

地域のため、この行橋市のために尽力いたしますので、皆様よろしく願いいたします。今回12月定例会において初めての一般質問を行わせていただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、1つ目の質問。樺市地域交流センターの安全対策について、伺いたいと思います。樺市地域交流センターでは、地元の農産物の物品販売や様々な催し物を行っており、多くの世代の市民が交流できるスペースとなっております。しかし、樺市も高齢化が進んでおり、利用者の中でも、特に高齢者の方が多いと見受けられます。近年では、アクセルとブレーキの踏み間違いにより起こる事故が、全国でも年々増加傾向にあります。また足が不自由な方の手すりがないことによる転倒事故、施設外に出る際に、段差に気付かず、つまずいてけるなどの情報が入っており、それらに対して安全対策の観点から、地元住民より要望があがっております。そこで行橋市として、樺市地域交流センターに対し、今後どのような安全対策を行っていくのかお聞かせください。

教育部長

御質問にお答えさせていただきます。いま御質問にございました樺市地域交流センターでございますけれども、先日私自身も現場に赴きまして、今おっしゃられたような状況を確認させていただいているところでございます。議員御指摘のとおり、樺市地域交流センターの安全対策については、地元からの要望もございまして、フェンスの設置や手すりの設置が地元要望であがっていることは、教育委員会としても把握させていただいております。フェンスや手すりを設置することによりまして、車の誤発進や転倒防止など、利用者の事故防止につながるというふうに考えておりますので、今後予算措置につきましても、市長部局と協議してまいりたいというふうに考えております。以上です。

議員

ありがとうございます。11月30日にはイルミネーション点灯式も行われ、連日多くのお客様がいらっしゃっていますので、早急に対応いただけるとありがたいです。

行政運営

議員 本市のごみ対策について、今年8月からごみ袋が半額となり、ごみ問題をしっかりと考えてきた行政がごみの減量化に向けて取り組んでいただいたことがありがたいと思います。はじめに、今年度から始まった電動式生ごみ処理機の補助金申請件数について伺います。

環境水道部長

8月末日時点での申請件数は、昨年度の同月と比べて25件プラスの46件、金額として101万円となっております。

議員 市民全員がこの機械を使っていけば、もっとごみの減量化につながっていくと思うため、今後の提案として、マンション等はこの電動式生ごみ処理機を貸し出すことでごみの減量につながると思うが、本市の考えを伺います。

環境水道部長

議員からの提案も視野に入れた調査研究を進めていく。

議員

次に、可燃物と廃プラごみの回収の仕方について、実際に環境課事業所に行き、ごみ収集の作業をしてきました。その際に、可燃物と廃プラごみを同時に収集している現状があり、同時収集をすることで、パッカー車の回るところに頭を出し入れするという本当

に危険な作業が発生しています。ごみ収集は安心安全が大前提と考えますが、本市の見解を伺います。

環境水道部長

事業所長と職員から相談があるということで、同時収集の話を聞いて愕然としたのを覚えています。現在、どうするのが一番ベストなのかということで事業所と話を詰めている状況です。

市長

私も実際に事業所に足を運び、また市長応接室でも一部職員から実際に話を聞きました。私はこの同時収集をすぐ問題視しています。できるだけ早いにこしたことはないですが、とにかく議員からいただいたこの問題に関しては、真直面からしっかりと取組まなければいけない問題だというふうに認識をしております。**議員** 早急にこの問題を考えていってもらいたいと思いますので、よろしく願います。





にしおか じゅんすけ
西岡 淳輔 議員

住環境問題

議員 空き家対策は大きな課題。近年空き家が増加。現状と予測、対策を伺う。

都市整備部長 この20年で約659万戸から約900万戸。その内、使用目的のない空き家は約212万戸から約386万戸。全国的増加。市空き家等適正管理条例に基づき、解消・発生抑制・解決に向け、事業の継続充実に努める。

議員 危険家屋は近隣住民等に重要問題。条例に基づき指導や命令等を聞かない、聞けない場合や不明の場合対応は。環境問題や不法侵入、放火、倒壊等での近隣被害は想像以上。

都市整備部長 所有者が判明し、市指導命令等に従わない場合は最終的に行政代執行に基づく建築物除却等の措置検討。所有者不明は略式代執行による建築物除却等の措置検討。今後、裁判所への管理命令を請求条件の整理など、対応検討を行う。

議員 環境やごみ問題、地球温暖化抑制に各国が様々な施策に取組んでいる。グローバルな取組の所管と人員体制、業務内容を伺う。

環境水道部長 環境課。体制は1課2係。職員数21名。①一般廃棄物収集運搬、処理他②ごみ減量、リサイクル推進等③し尿処理場運営管理④循環型社会推進の調査研究等。環境係は地球温暖化防止対策計画策定等②公害防止対策・不

住環境問題

教育行政



動画で観よう！



法投棄防止啓発、苦情対応③動物愛護及び犬猫の飼い方啓発指導④火葬場や墓地管理運営⑤環境美化。

議員 ごみ問題や減量化、地球温暖化抑制施策等々実施がその人員で可能か。

環境水道部長 環境課は市民生活に直接関わる業務が多く、地球温暖化等環境問題対策が複雑化。一人の業務、執行時間が増え、かなり負担。

教育行政

議員 昨年、増田美術館で山下清特別展開催。また本市出身スペイン在住の九十九伸一氏は絵画等を本市に寄贈を頂いた。生徒児童への文化芸術を伺う。

教育部長 毎年、中学2年生を増田美術館に招待。3年に1回オーケストラ鑑賞。小学校は観劇や音楽鑑賞会。今後も文化芸術鑑賞充実を図る。九十九伸一氏はリブリオ行橋開館時にキャラクターデザインを寄贈、この度100万人達成記念で2階壁面にアート制作を頂いた。

議員 防災食育センターは約10年経過。食器等買い替えを再提案する。

教育部長 現在食器は変色や傷が見られ新食器への更新時期を迎えている。

市長 可能な限り教育委員会からの要望にも応えていきたい。

委員会視察研修報告

令和6年度に実施した、各常任委員会、議会運営委員会、基地対策特別委員会の視察研修について報告いたします。

委員会研修は、今後の市の取組に活用できるよう所属委員会に係る先進地の実例について研修を行うもので、各常任委員会、議会運営委員会及び基地対策特別委員会において実施しています。

※委員会構成（研修時点）

令和6年度委員会研修実績

【総務委員会】 令和6年10月22日～23日

香川県高松市／スマートシティたかまつ推進事業
香川県坂出市／防災減災に対する取組

【文教厚生委員会】 令和6年10月24日～25日

山口県下関市／次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」
大阪府守口市／幼児教育・保育の無償化

【建設経済委員会】 令和6年11月7日～8日

京都府京都市／しまつのこころ条例、ゴミ削減効果の高かった取組
京都府向日市／フードシェアリングサービス「むこうタベスケ」、
ゴミ削減効果の高かった取組

【議会運営委員会】 令和7年1月27日～28日

広島県広島市／市民に分かりやすい開かれた議会運営の取組
広島県大竹市／委員会等の映像配信の取組

【基地対策特別委員会】 令和6年11月19日～20日

石川県加賀市／防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律により
取り組まれている周辺対策事業の概要、在日米軍の再
編に係る対策概要
航空自衛隊小松基地



総務委員会

●委員長／矢野潤一

●副委員長／徳永克子

●委員／二保茂則 田中建一 小見祐治

國永圭

香川県高松市

◇スマートシティたかまつ推進事業

高松市では、平成29年4月に設置した情報政策課ICT推進室（現デジタル戦略課）を中心とし、IoTなどを活用して、複数分野のデータの収集・分析等を行う共通プラットフォームを構築し、データ収集・分析等を行う「スマートシティたかまつ」の推進に取り組んでいる。

事業開始時は国の交付金を活用し、事業を行っていたが、現在は単費により事業を行っている。



香川県高松市での視察の様子

香川県坂出市

◇防災減災に対する取組

坂出市では、防災・危機管理能力の向上を目指すため、防災・危機管理スペシャリスト養成プログラム事業を行っている。本事業は、自組織内で指導者を養成して、そのスペシャリストが全職員に防災・危機管理研修を行う継続型研修システムである。

また、自治会等で組織している自主防災組織を作り、災害に備えた地域の共助として防災の取り組みを行っている。



香川県坂出市での視察の様子

文教厚生委員会

●委員長／西田憲司

●副委員長／森山賢

●委員／西岡淳輔 瓦川由美 小森隆義

園田良恵

山口県下関市

◇次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」

下関市では、「次世代を担う子どもたちを多世代で育む」を基本コンセプトに子育て支援の拠点を整備している。オープン年度は、約25万人の来館があり、指定管理で運営している。指定管理者の努力と工夫により、多数のリピーターを獲得しており、一時預かり、相談業務や各種イベント等、子育ての拠点として機能が充実している。課題は、必要となるスタッフの財源及び利用者の安全確保であった。



山口県下関市での視察の様子

大阪府守口市

◇幼児教育・保育の無償化

守口市では、保護者の経済的な負担を緩和し、安心の子育てと子育てを実現するため、また、子育て世代の定住を促進し、活力と成長のよりぐちを実現することを目的に実施している。国に先駆け、平成29年4月から、世帯の所得等に関係なく、0歳から5歳児の認定こども園・保育園・幼稚園等の利用者負担を無償にしており、本施策によって0歳から5歳の人口が増加しているが、これに伴い必要な保育の受け皿及び恒久的に実施する財源が課題である。



大阪府守口市での視察の様子

建設経済委員会

●委員長／小堤千寿

●副委員長／大杉茂貴

●委員／藤本廣美 大池啓勝（欠席） 小原義和
小坪慎也（欠席） 川上真平

京都府京都市

◇しまつのころ条例

京都市は、平成12年から23年連続でゴミ量を削減しており、ピーク時と比べて55%の削減に成功している。ゴミ削減効果の高かった取組みとしては、ゴミ分別手数料の徴収、ゴミ袋有料化、しまつのころ条例制定が挙げられた。

京都市は全国に先駆けてレジ袋の有料化を行っており、その際に市民団体がレジ袋を有料化した事業者を応援すると宣言し、協定が結ばれたことから市民のゴミ削減に対する意識も非常に高いことが伺えた。

京都府向日市

◇フードシェアリングサービス「むこうタベスケ」

向日市は令和6年7月1日から本サービスを開始し、現在までにゴミ削減量約5.3kg達成している。導入当初、安売りによりブランド低下が懸念されたが、影響はなく、本サービスにより、端材の商品展開も狙えることから店側からも高評価を頂いている。本サービスは、1市が導入するよりも複数市町村で導入した方が、スケールメリットがあり、より効果的になるため、近隣自治体を如何に巻き込めるかが今後の課題として挙げられた。



京都府京都市での視察の様子



京都府向日市での視察の様子

議会運営委員会

●委員長／小原義和

●副委員長／瓦川由美

●委員／西田憲司 小見祐治 園田良恵
オブザーバー／井上倫太郎

広島県広島市

◇開かれた議会運営の取組

広島市では市民に分かりやすい開かれた議会運営に平成22年度から取り組んでおり、その取り組みの中で、本会議だけでなく、予算決算特別委員会についても生中継及び録画中継を行っていることとであった。

また、本会議の生中継及び録画配信画面に手話通訳の映像挿入や、常任委員会、決算特別委員会分科会、各調査特別委員会については、会議終了後に音声のみの録音配信を行っているとのこととであった。

広島県大竹市

◇委員会の映像配信の取組

大竹市では、委員会中継について令和元年12月より検討を開始し、内部への試験配信、関連要綱の一部改正等を行い、令和5年3月からは、常任委員会・議会運営委員会に加え、各特別委員会（広報広聴特別委員会の編集会議は除く。）のYouTube中継を実施しているとのこととであった。また、子どもの議会傍聴について、大竹市議会傍聴規則で12歳未満の者は引率者が必要で、規則で定められている、傍聴者の守るべき事項等に基づき対応するとのこととであった。



広島県広島市での視察の様子



広島県大竹市での視察の様子

基地対策特別委員会

石川県加賀市

◇防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律による周辺対策事業の取組

加賀市は、金沢市より約50km離れた県の最西端に位置し、東部には小松市、南・西部には福井県の3市が隣接しており、東部の小松市にある航空自衛隊小松基地からは、22kmの場所に位置している。小松基地で離発着するF・15戦闘機の騒音は、行橋市と似ている環境なので、加賀市危機対策課の課長より、騒音、防音等、防衛施設周辺の生活環境整備等の取組みを詳しく教えていただいた。



石川県加賀市での視察の様子



航空自衛隊小松基地での視察の様子

航空自衛隊小松基地

小松基地では、F・15戦闘機を実際に見学しながら説明を受けた。有事における航空優勢を獲得・維持するためには、高い能力を持つF・35A戦闘機を速やかに配備することが必要であるため令和7年度から配備する計画であるとの説明を受けた。

●委員長／小見祐治

●副委員長／西岡淳輔

●委員／二保茂則 小原義和 瓦川由美

小堤千寿 西田憲司 森山賢

議会日誌

●令和6年

- 12月 1日(日) こころのバリアフリー in ゆくはし
- 12月 2日(月) 年末年始特別警戒活動出動式
- 12月 3日(火) ～12月20日(金)

令和6年12月 第4回行橋市議会定例会

- 12月 3日(火) 文教厚生委員会
- 12月 3日(火) 障害者週間啓発運動
- 12月 6日(金) 市議会だより編集委員会
- 12月 6日(金) 表敬訪問・壮行会(中京中学校陸上部)
- 12月 7日(土) 行橋市社会福祉大会
- 12月11日(水) 市議会だより編集委員会
- 12月15日(日) 第47回行橋市議会旗争奪ソフトボール大会
- 12月19日(木) 安川電機南行橋工場起工式
- 12月20日(金) 基地対策特別委員会

●令和7年

- 1月 7日(火) 行橋市役所仕事始め式
- 1月 7日(火) 行橋市商工会議所賀詞交歓会
- 1月10日(金) 築城基地賀詞交換会(築上町)
- 1月12日(日) 行橋市消防出初式

- 1月12日(日) 行橋市二十歳のつどい
- 1月14日(火) 農業委員会懇親会
- 1月16日(木) 行橋市美術展覧会代表作家展開会式
- 1月19日(日) 美夜古郷土史学校開校50周年記念式典
- 1月19日(日) 美夜古青年会議所新春祝賀会
- 1月21日(火) 九州周防灘地域議会連携協議会(豊前市)
- 1月26日(日) ゆくはしシーサイドハーフマラソン2025
- 1月28日(火) 徳島県板野郡北島町議会 行政視察受入れ
- 1月30日(木) 文教厚生委員会
- 1月30日(木) 九州市議会議長会第4回理事会(鹿児島県薩摩川内市)
- 2月 3日(月) 築城基地周辺1市2町議会基地対策協議会要望活動(東京都新宿区)
- 2月 3日(月) 京都府長岡京市議会 行政視察受入れ
- 2月 5日(水) 市議会だより編集委員会
- 2月14日(金) 総務委員会
- 2月16日(日) 行橋市老人クラブ連合会新春チャリティー演芸大会(みやこ町)

議案の審議結果一覧

令和6年12月第4回定例会 12月3日～12月20日

全員一致で可決等された議案

提案者：市長

- 報告第20号 行橋市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告
- 報告第21号 令和6年度行橋市一般会計補正予算の専決処分の報告
- 議案第79号 行橋市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定
- 議案第81号 行橋市税条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第82号 行橋市集会所条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第83号 行橋市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第84号 市道路線の認定、廃止及び変更
- 議案第85号 土地改良事業の施行
- 議案第86号 令和6年度行橋市一般会計補正予算
- 議案第87号 令和6年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算
- 議案第88号 令和6年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算
- 議案第89号 令和6年度行橋市介護保険特別会計補正予算
- 議案第90号 令和6年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算
- 議案第91号 令和6年度行橋市水道事業会計補正予算
- 議案第92号 令和6年度行橋市下水道事業会計補正予算
- 議案第93号 行橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第94号 令和6年度行橋市一般会計補正予算（第4次）
- 議案第95号 令和6年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算（第3次）
- 議案第96号 令和6年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算（第3次）
- 議案第97号 令和6年度行橋市介護保険特別会計補正予算（第3次）
- 議案第98号 令和6年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4次）
- 議案第99号 令和6年度行橋市水道事業会計補正予算（第3次）
- 議案第100号 令和6年度行橋市下水道事業会計補正予算（第2次）

提案者：議員

決議第3号 小中学生の殺傷犯を名乗り、当市に不当要求を行ってきた脅迫者に抗議する決議
（提出者：小坪、徳永、田中、藤本、西岡、小原、瓦川、小堤、西田、矢野、小見、小森、園田、森山、大杉）



表敬訪問・壮行会
全国駅伝大会出場
中京中学校 陸上部



表敬訪問・壮行会
全国都道府県対抗駅伝大会出場
宮木 結衣 さん
出田 隆之助 さん

人事案件を同意

行橋市農業委員会委員
松本 功（まつもと いさお）氏

本会議で賛否が分かれた議案 ○…賛成 ×…反対（白票、賛否不明を含む） 提…提出者（賛成） 退…退出 欠…欠席

会派／議員名			政友会					地域創生クラブ			新風クラブ			刷新会			さくら会			諸 派			
件 名		提 案 者	結 果	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	小森 隆義	森山 賢	大池 啓勝	園田 良恵	川上 真平	二保 茂則	瓦川 由美	國永 圭	井上倫太郎	小堤 千寿	西田 憲司	西岡 淳輔	小原 義和	矢野 潤一	徳永 克子	小坪 慎也	大杉 茂貴
議案第 80 号	行橋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定	市長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○
議案第 101 号	市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○
議案第 102 号	行橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○
議案第 103 号	行橋市農業委員会委員の任命		同意	○ 14、× 4																			
議案第 104 号	基地対策特別委員会の委員定数の変更	議員	可決	提	○	○	○	○	提	○	○	欠	提	○		提	○	○	○	提	×	○	○

※議長（井上倫太郎）は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長において可否を決定します。